

# ハンゲル能力検定試験

## ① 主催団体？

ハンゲル能力検定協会

<http://www.hangul.or.jp/>

## ② どんな試験？

1993年から始まり、南北双方の正書法による解答を認めることが特徴です。

低いレベルから5級、4級、3級、準2級、2級、1級があります。

5級～2級は「筆記」「聞取」、1級は「筆記」「聞取・書取」に合格したら2次試験（面接）があります。

5級～3級は100点満点中60点以上合格、準2級～1級の1次試験は100点満点中70点以上合格であるが、3級～1級は必須得点が決まっています。

## ③ 実施時期

試験は年に2回、6月、11月にあります。

願書を送付、またはホームページからオンラインで申し込みます。

## ④ どんな時に役立つ？

本学では、留学の条件として使われています。短期・中期・長期によって条件が異なりますので、国際交流課や担当先生に尋ねてみてください。

## ⑤ 試験対策など

韓国語101ab・102ab・初級基礎・初級構造の履修者は5級、韓国語201ab・202ab・韓国語201プラス・202プラス・中級総合・中級演習の履修者は4級～3級、301a・302b・上級演習の履修者は3級～準2級が目安になります。

ネットワーク情報学部 巖 基珠(韓国語)

# 韓国語能力試験(TOPIK)

## ① 主催団体？

公益財団法人韓国教育財団

<http://www.kref.or.jp/examination>

## ② どんな試験？

低いレベルから1級～6級まで、TOPIK I (初級:1級、2級) と TOPIK II (中・上級:3級～6級)に分けて申し込みをし、受験後の総合点数によってレベルが決まります。I は「聞取り」「読解」、II は「聞取り」「読解」「書取り」で実施します。

6級に合格すれば、通訳案内士(通訳ガイド)の韓国語科目試験が免除になります。(2016年度より)

## ③ 実施時期

試験は年に3回、4月、7月、10月にあります。

願書を送付、またはホームページからオンラインで申し込みます。

## ④ どんな時に役立つ？

本学では、留学の条件として使われています。短期・中期・長期によって条件が異なりますので、国際交流課や担当先生に尋ねてみてください。また、この試験は、大韓民国政府(教育部)が認定・実施する韓国語試験であるため、韓国の大

学・大学院に留学しようとする際に必要になる場合が多いです。

### ⑤ 試験対策など

コア語101ab・102ab・初級基礎・初級構造の履修者は1級レベル、コア語201ab・202ab・コア語201プラス・202プラス・中級総合・中級演習の履修者は2級～3級レベル、301a・302b・上級演習の履修者は3級～5級レベルが目安になります。

ネットワーク情報学部 巖 基珠(コア語)